

内閣総理大臣 殿
厚生労働大臣 殿
国会議員 各位

金パラ「逆ザヤ」の即時解消を求める要請署名

歯科治療に欠かすことのできない金属材料である金銀パラジウム合金（金パラ）の価格が高騰を続け、歯科医療機関での購入価格が保険償還価格を上回るいわゆる「逆ザヤ」が拡大しています。

保団連は「金パラ『逆ザヤ』シミュレータ」により、歯科医療機関での実際の金パラ購入価格を調査し、金パラ「逆ザヤ」の実態を明らかにしました。各月の金パラ購入価格平均（税込・30グラム、2020年2月10日時点）は、2019年10月6万3987円、11月6万5633円、12月6万7900円、2020年1月には7万7535円となり、2月は8万1397円とまさに天井知らずです。

低歯科診療報酬の下、ただでさえ厳しい経営を強いられている歯科医療機関にとって、これ以上の金パラ「逆ザヤ」による負担は耐えられません。現状を放置すれば、保険で良質な歯冠修復・欠損補綴治療の提供が継続できなくなり、ひいては、国民が受けられる歯科医療の質の確保も困難になります。

私たち医師・歯科医師は、以下の事項を要望いたします。

記

一、歯科医療における金パラ「逆ザヤ」の即時解消のための必要な対応を講じること

以上

私の一言

住 所：

医療機関名：

氏 名：